



千葉県立一宮商業高校

創立100周年記念整備事業

整備内容 新しい学びを実現する教室の整備

※机付きチェアー、ウルトラワイドプロジェクター、電子黒板、ホワイトボード等の設置

募金目標額 9,900,000円

※1口3,000円 20,000円以上ご寄付いただいた方には記念誌を贈呈いたします。
納入方法等は趣意書をご確認ください。

これからの時代を生き抜くための新しい学び

アクティブラーニング

主体的・対話的で深い学び



ICTの活用

ICTの効果的な活用能力

【主体的な学び】

生徒たちが自分自身で学ぶことを促し、自らの学びに責任を持ち、学ぶ目的を自ら設定し、自分のペースで進めることができる学び方。

＜効果＞自己肯定感を高め、自らの能力を発揮することができる。

【対話的な学び】

生徒たちがお互いに意見を出し合い、考えを共有しながら学びを深めることができる学び方。

＜効果＞コミュニケーション能力や協働性を身につけられる。

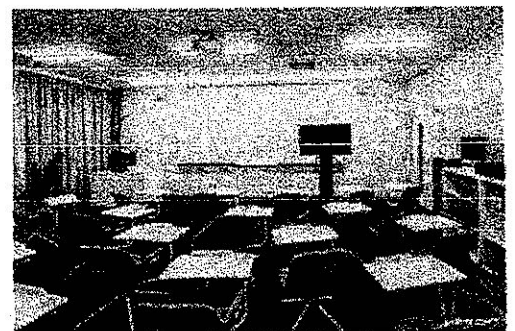
【深い学び】

表面的な知識だけでなく、深い洞察や理解を得ることができる学び方。

＜効果＞問題解決能力や創造性を身につけ、独自の見解を持ち、多様な視点から物事をとらえることができる。

【ICTの活用】

1人1台情報端末を持つ時代となり、情報収集や情報交換等、あらゆる場面でICTを活用することで、より効果的な学習を実現するとともに、ICT活用能力を育成する。



これからの時代を生きていく生徒たちに、文部科学省が推進する新たな学びを実現するための教室の整備を考えておりますので、ぜひご理解ご協力いただき、ご寄付をお願いいたします。